令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路街路課
担当名: 県道担当
内線: 5074

(単位 : 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B6	社会資本整備総合交付金（改築）事業費	一般会計	土木費	道路橋りょう	道路新設改良費	社会資本整備総合交付金（改築）事業費

事業期間	昭和23年度～	根拠法令	道路法	針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsｺﾞｰﾙ	3,9,11
				分野施策	0903 埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsﾀｰｹﾞｯﾄ	3-6,9-1,11-7

1　事業概要

安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。

社会資本整備総合交付金（改築）事業費
△1,378,629千円

2　事業主体及び負担区分

社会資本整備総合交付金
(国5.5/10･県4.5/10)
(国5.0/10･県5.0/10)
(国4.5/10･県5.5/10)

3　地方財政措置の状況

公共事業等債　充当率 90%
交付税措置　50%

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×41.5人=394,250千円

5　事業説明

（1）事業内容

圏央道などの高規格幹線道路のインターチェンジへのアクセス道路等幹線道路の整備や渋滞解消を目的としたバイパスの整備及び地域の生活を支える身近な道路の整備について、社会資本整備総合交付金を活用して実施する。

国の内定による減額補正　△1,373,526千円
事務費節減による減額補正　△5,103千円

（2）事業計画

一般国道407号(鶴ヶ島日高バイパス)(鶴ヶ島市・日高市)外 48箇所

（3）事業効果

広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金	県　債						
決定額	△1,378,629	△761,216	△617,000					△413	5,180,371
現計額	6,559,000	3,334,050	3,223,000					1,950	

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（改築）事業費		
単位事業名	社会資本整備総合交付金（改築）事業費（改築）	予算額	△ 1,373,526千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△253,881	—	国費の内定減に伴う委託費の減
工事請負費	△90,167	—	国費の内定減に伴う工事請負費の減
公有財産購入費	△344,478	—	国費の内定減に伴う用地購入費の減
補償、補塡及び賠償金	△685,000	—	国費の内定減に伴う建物移転補償費の減
合計	△1,373,526	—	

単位事業名	社会資本整備総合交付金（改築）事業費（改築）（事務費）	予算額	△ 5,103千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△124	—	事務費の節減による減
需用費	△466	—	事務費の節減による減
役務費	△4,513	—	事務費の節減による減
合計	△5,103	—	